

働く女性Real
『働くママとPTAについて』
調査レポート

2019.02

リビング暮らしHOW研究所

<小学生ママ編>

PTA加入はほぼ暗黙のルールで、約9割が加入 働くママの7割超が、何らかの役割を担当した経験あり

- 小学生の子どもがいる有職ママに、子どもが通っている小学校のPTAの状況を聞いた。PTAが任意加入であることの説明がなかったという人が54.9%と多数派だが、説明があったという人も42.9%いる。
- 9割近くが「加入はほぼ暗黙のルール」と感じていて、実際の加入率も約9割と高い。働き方別にみると、フルタイムワーク・ママの方が6.5ポイント低い。
- 小学生の子どもがいる有職ママで、PTAで何らかの役割を担当したことがある人は76.8%。働き方別にみると、パート・アルバイトのママは役員経験者が34.0%とやや多く、フルタイムワーク・ママは何も担当したことがない人が25.7%とやや多い。
- 小学校のPTAの男女割合を聞くと、委員や係・役員は女性の比率が高い場合がほとんど。PTA会長は、男性になることが多いという人が57.3%、男女半々くらいという人が13.4%で、男性が担当することが多い様子。

フルタイムワークのママは「スケジュール調整」に困り、 パート・アルバイトのママは「負担の不公平感」「人間関係」に悩む

- 小学校のPTAの活動や行事に「たまに参加する」人が約5割。「よく参加する」人は34.1%、「ほぼ・全く参加したことがない」人が1割強。働き方別にみると、パート・アルバイトのママは「よく参加する」人が約4割と、フルタイムワークのママに比べて多い。
- 小学校のPTA活動をしていて困ったことの上位は、①「時間や曜日の調整が難しい」57.3%、②「必要性を感じない活動がある」52.4%、③「忙しくて時間がない」48.2%、④「効率的でない作業がある」46.3%、⑤「負担の不公平感」41.5%。
- フルタイムワーク・ママは「時間や曜日の調整が難しい」「忙しくて時間がない」「会合が多い」のポイントが高く、スケジュール調整に悩んでいる様子が窺える。
- パート・アルバイトのママはPTA活動によく参加している人が比較的多いためか、「負担の不公平感」「人間関係の難しさ」「体力的なしんどさ」のポイントが高い。

学校の様子が分かったり、子どもの安全のサポートができたり、 PTAのメリットは感じている

- 小学校のPTAのいい点の上位は、①「学校の様子を知ることができる」68.3%、②「子どもの学校生活・安全をサポートできる」53.0%、③「教師・学校との信頼関係の構築」43.3%、④「交友関係が広がる」42.7%。
- パート・アルバイトのママのほうが、ポイントが高い項目は「子どもの学校生活・安全をサポートできる」「教師・学校との信頼関係の構築」「交友関係が広がる」「自分の成長につながる」。

<中学生ママ編>

PTA加入はほぼ暗黙のルールで、98%が加入 働くママの4割超は、役割を担当したことがない

- 中学生の子どもがいる有職ママに、子どもが通っている中学校のPTAの状況を聞いた。
- PTAが任意加入であることの説明がなかったという人が68.6%と多数派。
- 9割超が「加入はほぼ暗黙のルール」と感じていて、実際の加入率も98.0%と高い。
- 中学校のPTAで、何かしらの役割を担当したことがない人は4割超で、小学生ママ(23.2%)と比べると多い。
- PTAの男女割合は、委員・係・役員は女性が約9割だが、PTA会長は「男性になることが多い」49.0%、「男女半々くらい」22.4%と、男性が担っている割合が高い。

小学生ママよりは困っている割合が低いが、 フルタイムワークのママは「忙しくて時間がない」、 パート・アルバイトのママは「負担の不公平感」「人間関係」に悩む

- 中学校のPTAの活動や行事に「たまに参加する」44.9%が多数派。
- 働き方で比較すると、パート・アルバイトのママは、「よく参加する」人が38.5%と多く、フルタイムワーク・ママは「ほぼ・全く参加したことがない」人が30.4%と多い。
- 中学校のPTA活動をしていて困ったことの上位は、①「時間や曜日の調整が難しい」44.9%、②「忙しくて時間がない」40.8%、③「効率的でない作業がある」34.7%、④「必要性を感じない活動がある」32.7%。どの項目も小学生ママと比べるとポイントが低く、負担感が少し減っているよう。
- 働き方で比較すると、フルタイムワーク・ママは「忙しくて時間がない」52.2%のポイントが特に高い。パート・アルバイトのママは、人間関係や負担の不公平感、内容の難しさなど、活動している中で感じる問題を挙げた人の割合が高い。

PTAのいい点として、 フルタイムワークのママは「教師・学校との信頼関係の構築」 パート・アルバイトのママは「交友関係」「自己成長」のポイント高い

- 中学校のPTAのいい点の上位は、①「学校の様子を知ることができる」61.2%、②「子どもの学校生活・安全をサポートできる」53.1%、③「交友関係が広がる」46.9%、④「教師・学校との信頼関係の構築」38.8%。
- 働き方別にみると、フルタイムワーク・ママは「教師・学校との信頼関係の構築」のポイントが比較的高い。
- パート・アルバイトのママは「交友関係が広がる」「自分の成長につながる」のポイントが比較的高く、自分自身にとっての意義を感じている傾向。

<全体>

PTA必要派が約半数、不要派は26.8% 「子どものためになることはしたい」が、時代に合わせた変化は必要

- 小学生～中学生の子どもがいる有職ママに「PTAは必要だと思うか？」を聞いたところ、「必要」「どちらかといえば必要」が47.5%と多数派。とはいえ、「どちらかといえば不要」「不要」は26.8%、「どちらともいえない」25.8%もある程度いる。
- 必要派のフリーアンサーには「学校運営にPTAが果たす役割は大きい」という実感や、「親として、子どものためになることはしたい」という思いが表れているが、負担減や効率化を望む気持ちも垣間見える。不要派や「どちらともいえない」という人からは、「本当に必要か疑問なことがある（必要なことでも、親以外で対応できるのでは？）」「共働きが増える中、時代に合わせて柔軟な変化を」といった声が目立った。
- PTAに加入しているママに、子供の通っている学校のPTAのいいところをフリーアンサーで尋ねたところ、「効率化・負担減を図っている」「協力的な雰囲気・強制感が薄い」「大変だが、やりがいがある・楽しい」といった点を挙げる人が目立った。

【実施日時】 12月12日（水）～12月16日（日）

「シティリビングWeb」「あんふあんWeb」「リビングWeb」でのアンケート

【調査対象】 小学生・中学生の子どもがいるワーキングマザー（全国） 有効回答数 / 213

【設問】

<小学生の子どもがいる人への設問>

Q1. お子さんが通っている小学校では、PTAが任意加入であることの説明がありましたか？

Q2. お子さんが通っている小学校のPTAの状況に近いものを1つ選んでください。

Q3. お子さんが通っている小学校のPTAに加入していますか？

Q4. 小学校のPTAに加入している方にお聞きます。体験したことがあるものをすべて選んでください。

Q5. あなたが加入している小学校のPTAの状況を教えてください。
<クラス委員・係・役員> <PTA会長>

Q6. 小学校のPTAの活動・行事に参加したことがありますか？

Q7. 小学校のPTA活動をしていて、困ったことがありますか？

Q8. 小学校のPTAのいい点は何だと思いますか？

Q9. 小学校のPTAに加入していない人、理由として、当てはまるものをすべて選んでください。

<中学生の子どもがいる人への設問>

Q10. お子さんが通っている中学校では、PTAが任意加入であることの説明がありましたか？

Q11. お子さんが通っている中学校のPTAの状況に近いものを1つ選んでください。

Q12. お子さんが通っている中学校のPTAに加入していますか？

Q13. 中学校のPTAに加入している方にお聞きます。体験したことがあるものをすべて選んでください。

Q14. あなたが加入している中学校のPTAの状況を教えてください。
<クラス委員・係・役員> <PTA会長>

Q15. 中学校のPTAの活動・行事に参加したことがありますか？

Q16. 中学校のPTA活動をしていて、困ったことがありますか？

Q17. 中学校のPTAのいい点は何だと思いますか？

Q18. 中学校のPTAに加入していない理由として、当てはまるものをすべて選んでください。

<全員への設問>

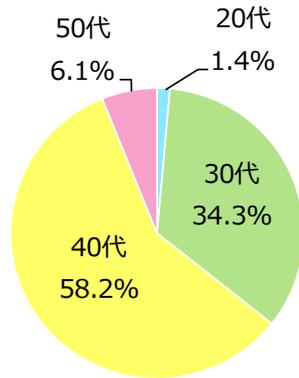
Q19. PTAは必要だと思いますか？ そう思う理由も教えてください。

<PTA加入者への設問>

Q20. 加入しているPTAのいいところを教えてください。

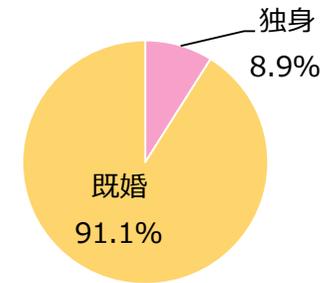
Q21. 加入しているPTAが積極的にしている取り組み、面白いイベントなどがあれば教えてください。

年代

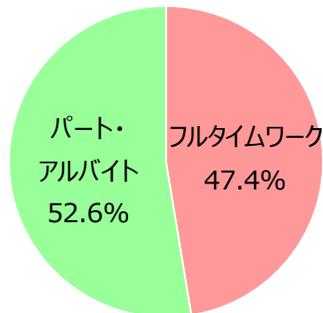


平均年齢 37.3歳

婚姻状況

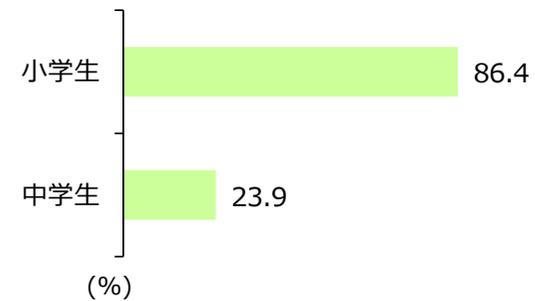


働き方



小学生・中学生の子どもがいるか？

(複数回答)

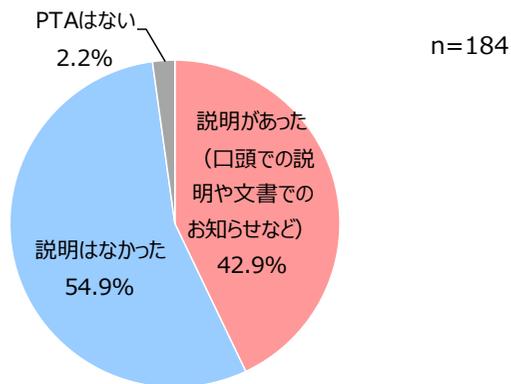


小学生の子どもがいる有職ママに、子どもが通っている小学校のPTAの状況を聞いた。

PTAが任意加入であることの説明がなかったという人が54.9%と多数派。

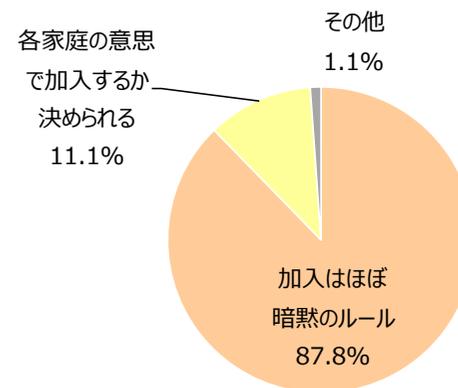
9割近くが「加入はほぼ暗黙のルール」と感じていて、実際の加入率も約9割と高い。働き方別にみると、フルタイムワーク・ママの方が6.5ポイント低い。

子どもが通う小学校で、PTAが任意加入であることの説明があったか？



子どもが通っている小学校のPTAの状況

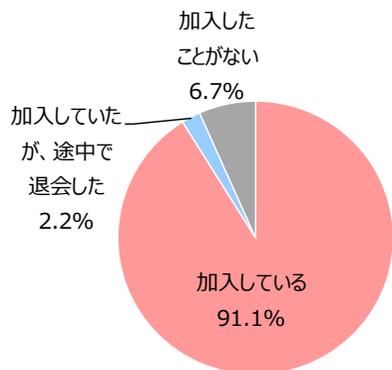
※子どもの通う小学校にPTAがない人を除く、n=180



小学校のPTAに加入しているか？

※子どもの通う小学校にPTAがない人を除く、n=180

【全員】



【働き方別】



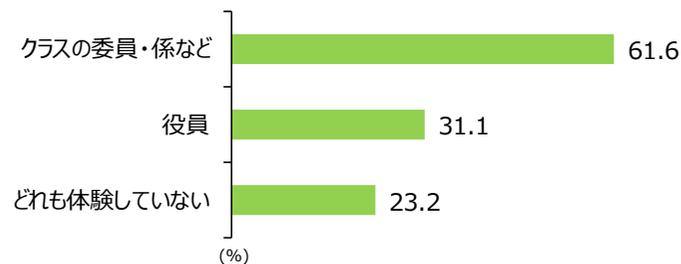
小学生の子どもがいる有職ママで、PTAで何らかの役割を担当したことがある人は76.8%。働き方別にみると、パート・アルバイトのママの方が役員経験者がやや多く、フルタイムワーク・ママは役割を担当したことがない人はやや多い。

小学校のPTAの男女割合を聞くと、委員や係・役員は女性の比率が高い場合がほとんど。PTA会長は、男性になることが多いという人が57.3%、男女半々くらいという人が13.4%で、男性の存在感が強い。

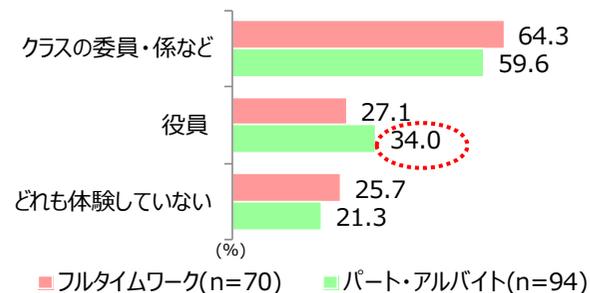
小学校のPTAで役員などを担当したことがあるか？

(複数回答) ※PTAに加入している人のみ回答 n=164

【全員】



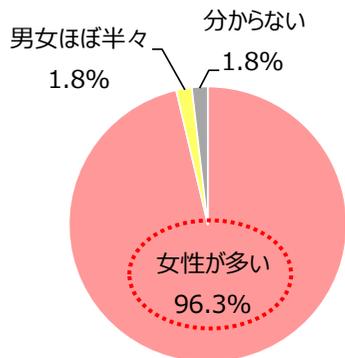
【働き方別】



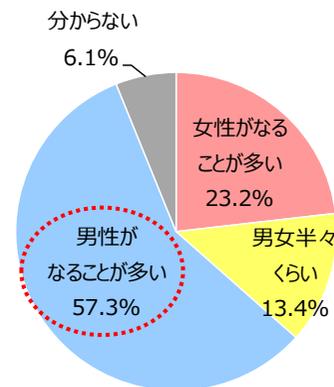
小学校のPTAの男女割合

※PTAに加入している人のみ回答 n=164

<クラス委員・係・役員>



<PTA会長>



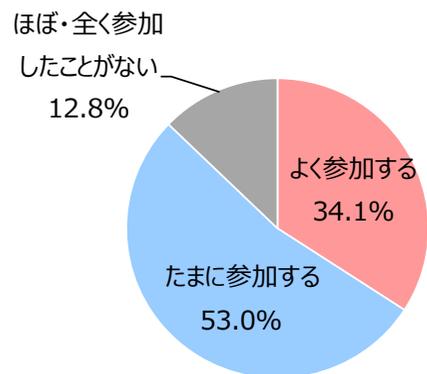
小学校のPTAの活動や行事に「たまに参加する」人が約5割。

働き方別にみると、パート・アルバイトのママは「よく参加する」人が約4割と、フルタイムワークのママに比べて多い。

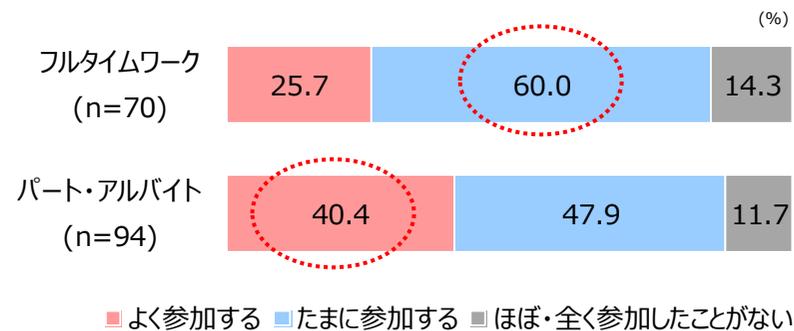
小学校のPTAの活動・行事の参加状況

※PTAに加入している人のみ回答 n=164

【全員】



【働き方別】



小学校のPTA活動をしていて困ったことの上位は、①「時間や曜日の調整が難しい」57.3%、②「必要性を感じない活動がある」52.4%、③「忙しくて時間がない」48.2%、④「効率的でない作業がある」46.3%、⑤「負担の不公平感」41.5%。

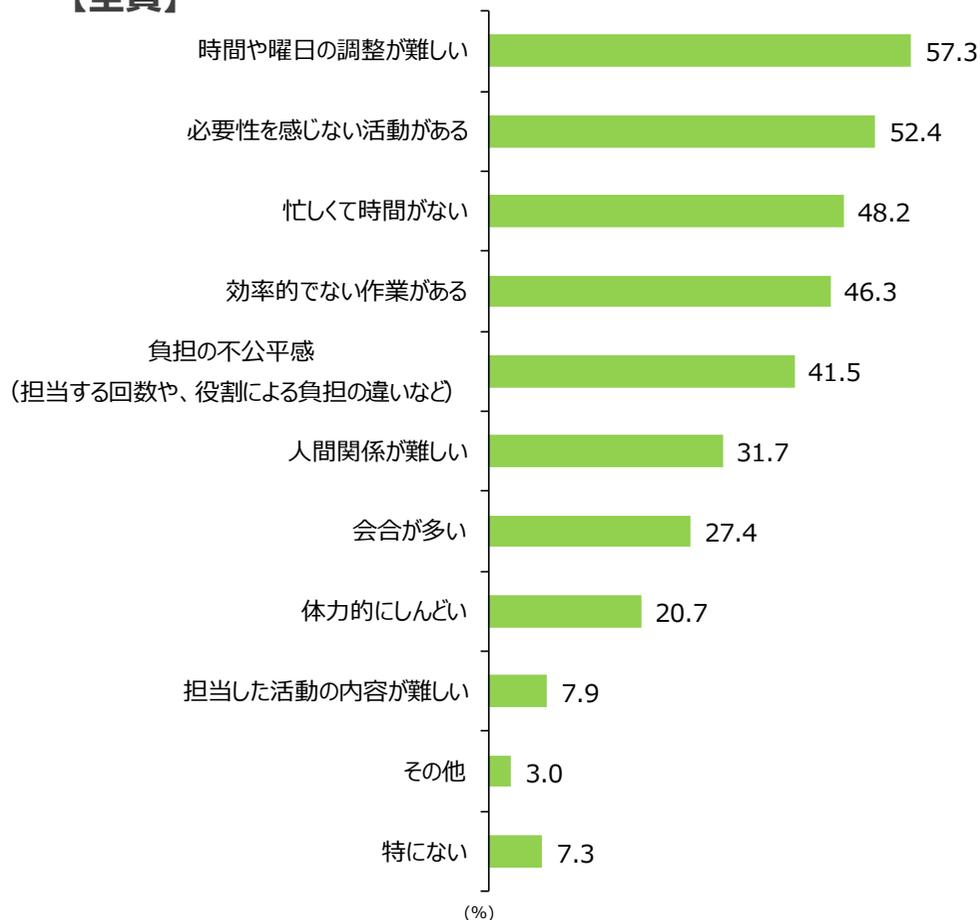
フルタイムワーク・ママは「時間や曜日の調整が難しい」「忙しくて時間がない」「会合が多い」のポイントが高く、スケジュール調整に悩んでいる様子が窺える。

パート・アルバイトのママはPTA活動によく参加している人が比較的多い（前ページ）ためか、「負担の不公平感」「人間関係の難しさ」「体力的なしんどさ」のポイントが高い。

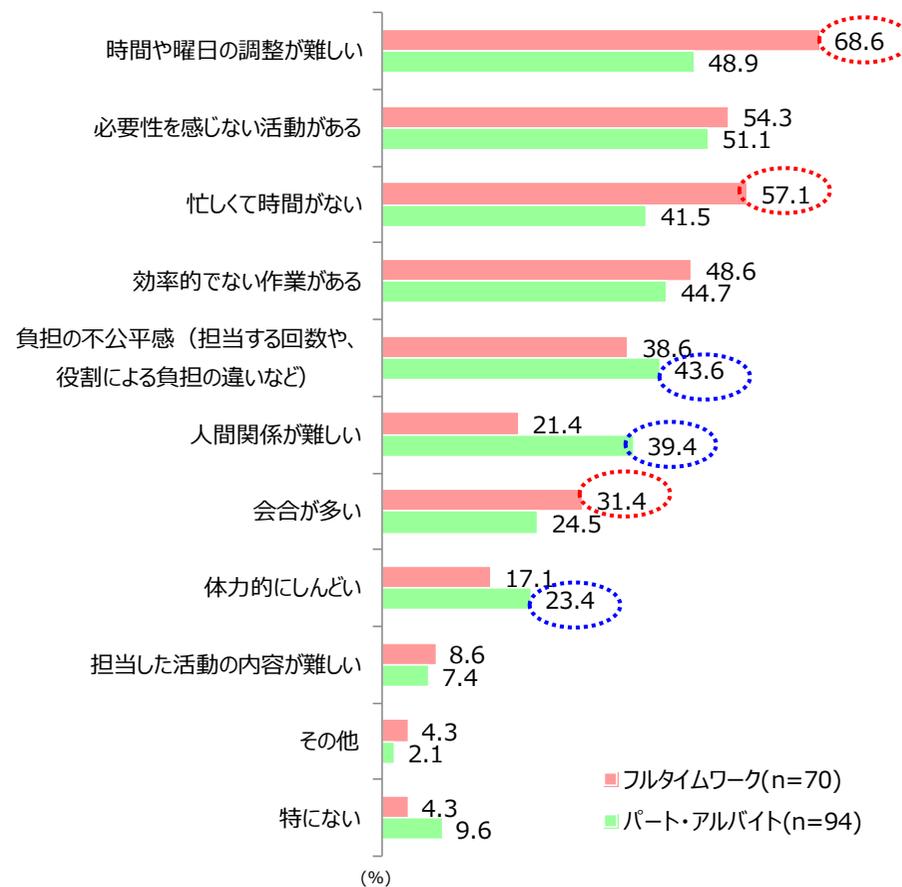
小学校のPTA活動をしていて困ったこと

※PTAに加入している人のみ回答 n=164

【全員】



【働き方別】



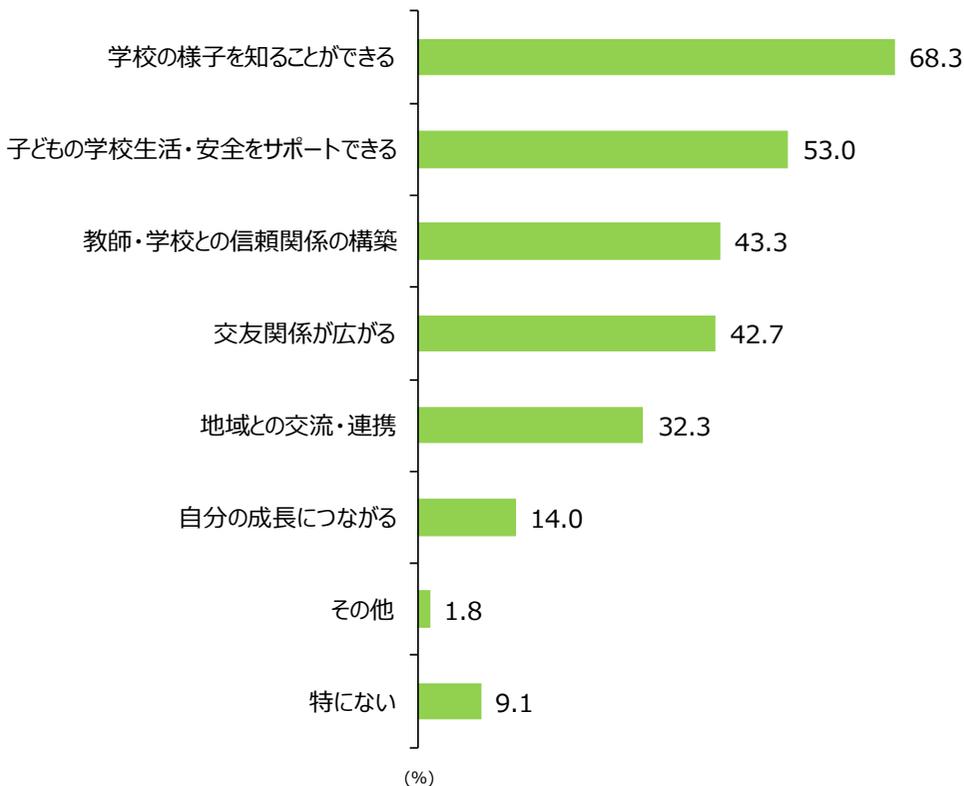
小学校のPTAのいい点の上位は、①「学校の様子を知ることができる」68.3%、②「子どもの学校生活・安全をサポートできる」53.0%、③「教師・学校との信頼関係の構築」43.3%、④「交友関係が広がる」42.7%。

パート・アルバイトのママのほうが、ポイントが高い項目は「子どもの学校生活・安全をサポートできる」「教師・学校との信頼関係の構築」「交友関係が広がる」「自分の成長につながる」。

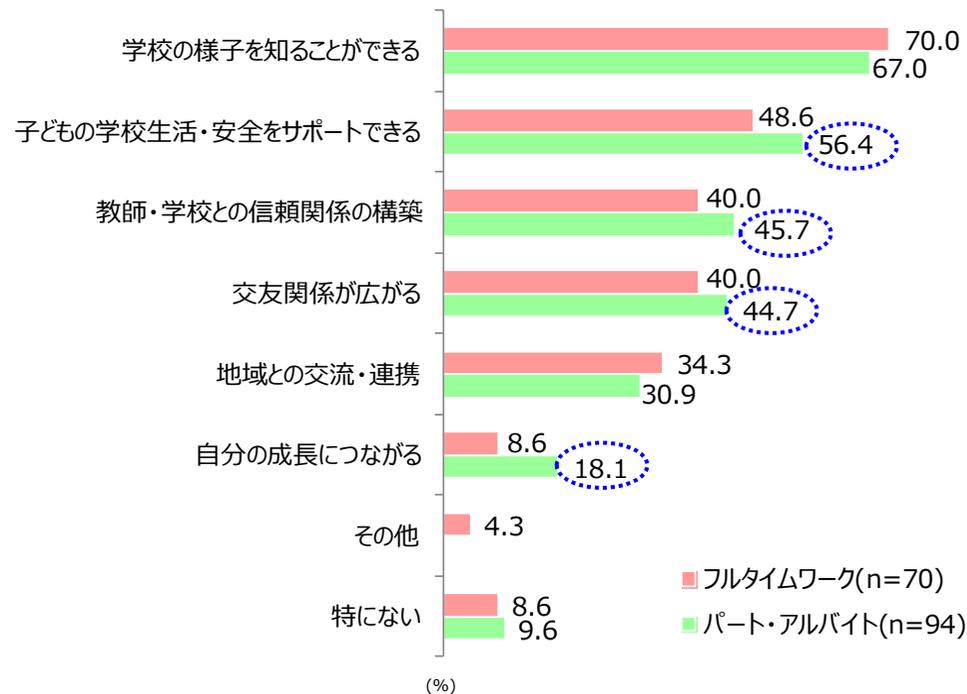
小学校のPTAのいい点

※PTAに加入している人のみ回答 n=164

【全員】



【働き方別】



小学校のPTAに加入していない人に、理由を聞くと「忙しくて時間がない」87.5%がダントツでトップ。
次いで「体力的にしんどい」37.5%、「人間関係が難しい」31.3%。
(n=16のため参考値)

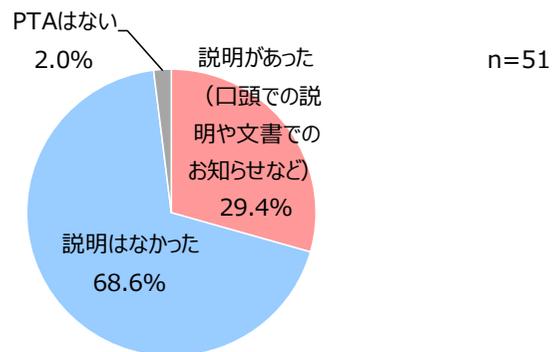
【小学校のPTAに加入していない人】 加入していない理由

n=16

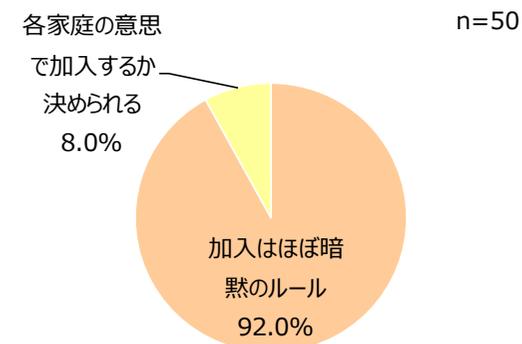


中学生の子どもがいる有職ママに、子どもが通っている中学校のPTAの状況を聞いた。
PTAが任意加入であることの説明がなかったという人が68.6%と多数派。
9割超が「加入はほぼ暗黙のルール」と感じていて、実際の加入率も98.0%と高い。

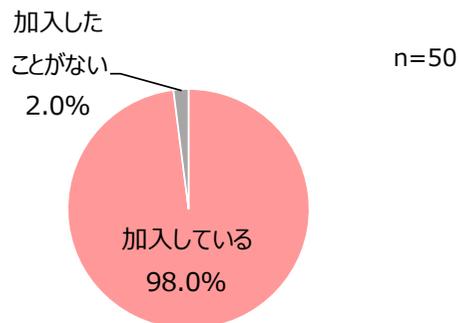
子どもが通う中学校で、PTAが任意加入であることの説明があったか？



子どもが通っている中学校のPTAの状況



中学校のPTAに加入しているか？

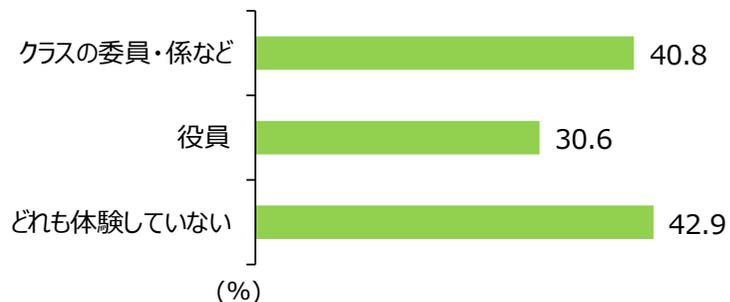


中学校のPTAで、何かしらの役割を担当したことがない人は4割超で、小学生ママ（23.2%）と比べると多い。

PTAの男女割合は、委員・係・役員は女性が約9割だが、PTA会長は「男性になることが多い」49.0%、「男女半々くらい」22.4%と、男性が担っている割合が高い。

中学校のPTAで役員などを担当したことがあるか？

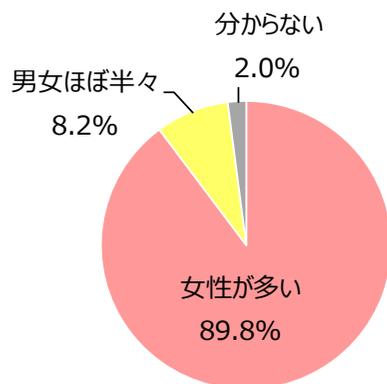
(複数回答) ※PTAに加入している人のみ回答 n=49



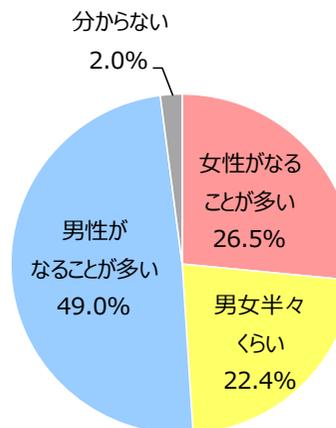
中学校のPTAの男女割合

※PTAに加入している人のみ回答 n=49

<クラス委員・係・役員>



<PTA会長>



中学校のPTAの活動や行事に「たまに参加する」44.9%が多数派。

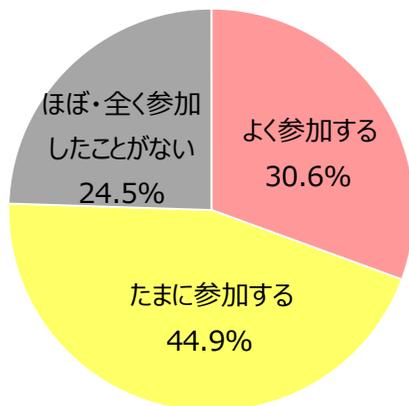
働き方別で比較すると、パート・アルバイトのママは、「よく参加する」人が38.5%と多く、フルタイムワーク・ママは「ほぼ・全く参加したことがない」人が30.4%と多い。

中学校のPTAの活動・行事の参加状況

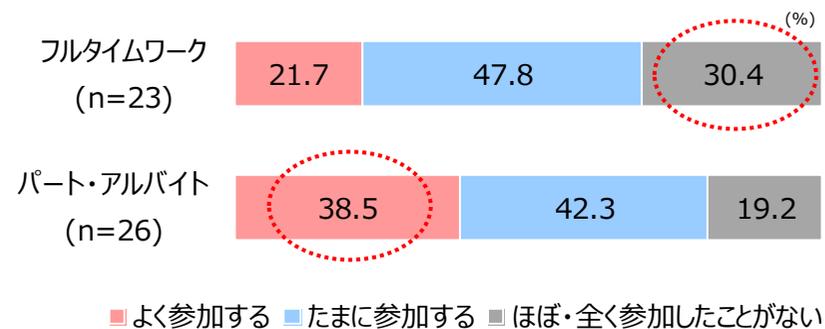
※PTAに加入している人のみ回答

【全員】

n=49



【働き方別】



中学校のPTA活動をしていて困ったことの上位は、①「時間や曜日の調整が難しい」44.9%、②「忙しくて時間がない」40.8%、③「効率的でない作業がある」34.7%、④「必要性を感じない活動がある」32.7%。どの項目も小学生ママと比べるとポイントが低く、負担感が少し減っているよう。

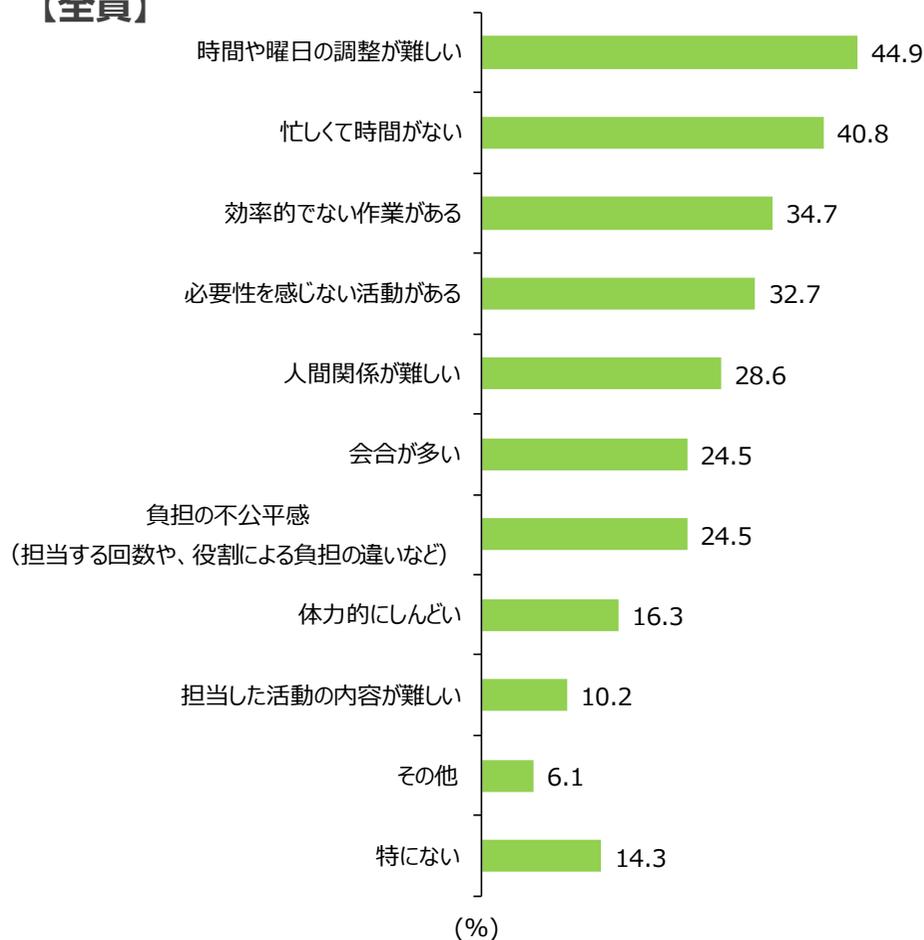
働き方で比較すると、フルタイムワーク・ママは時間のやりくり悩む人の割合が高い。パート・アルバイトのママは、人間関係や負担の不公平感、内容の難しさなど、活動している中で感じる問題を挙げた人の割合が高い。

中学校のPTA活動をしていて困ったこと

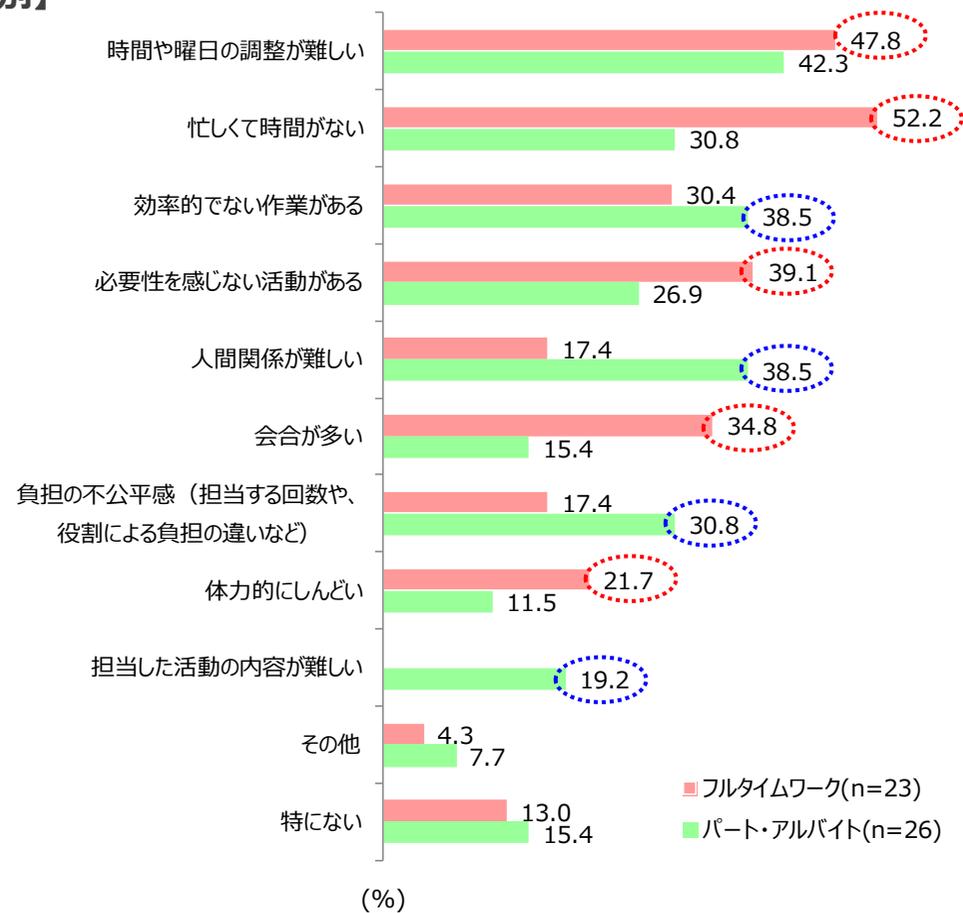
※PTAに加入している人のみ回答

n=49

【全員】



【働き方別】



中学校のPTAのいい点の上位は、①「学校の様子を知ることができる」61.2%、②「子どもの学校生活・安全をサポートできる」53.1%、③「交友関係が広がる」46.9%、④「教師・学校との信頼関係の構築」38.8%。

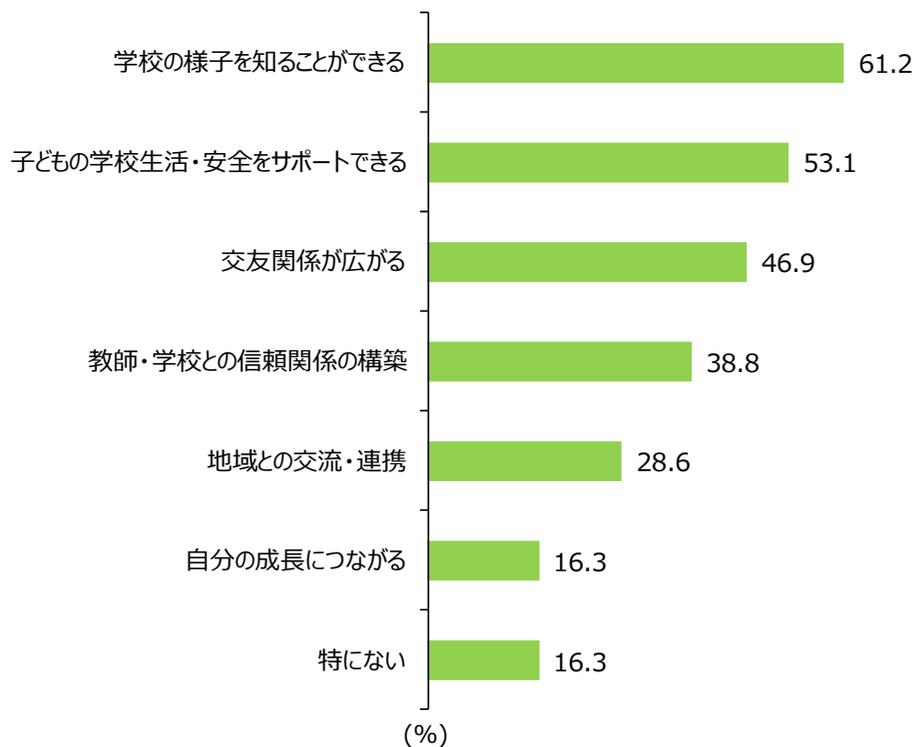
働き方別にみると、フルタイムワーク・ママは「教師・学校との信頼関係の構築」のポイントが比較的高い。

パート・アルバイトのママは「交友関係が広がる」「自分の成長につながる」のポイントが比較的高く、自分自身にとっての意義を感じている傾向。

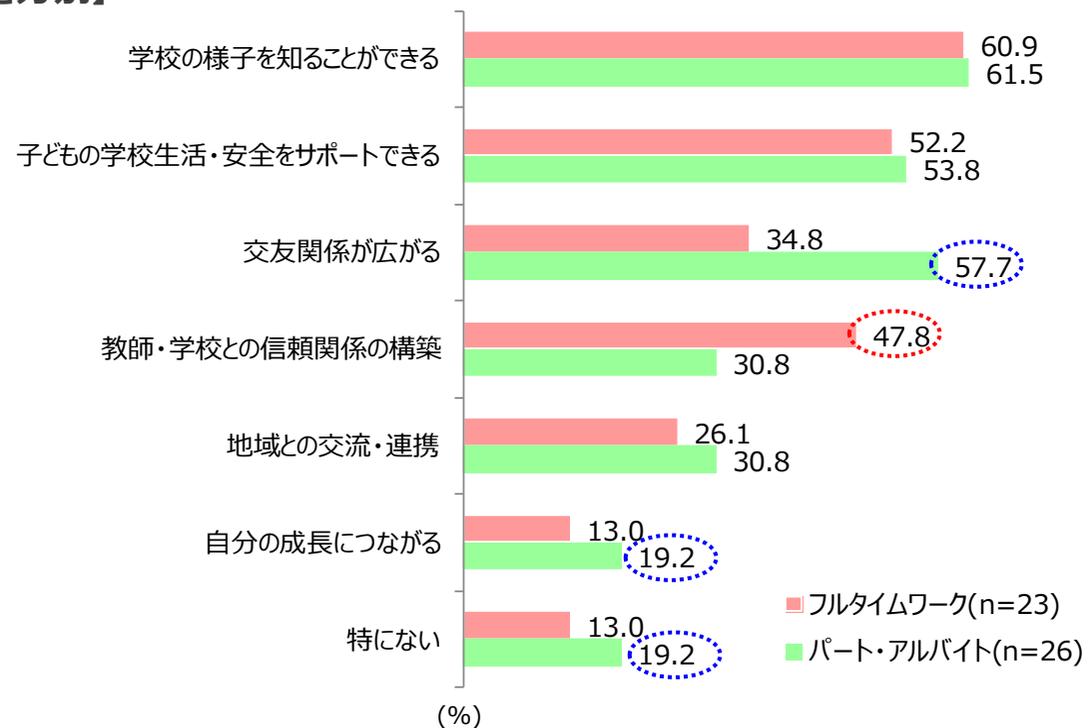
中学校のPTAのいい点

※PTAに加入している人のみ回答 n=49

【全員】



【働き方別】



小学生～中学生の子どもがいる有職ママに「PTAは必要だと思うか？」を聞いたところ、「必要」「どちらかといえば必要」が47.5%と多数派。

とはいえ、「どちらかといえば不要」「不要」は26.8%、「どちらともいえない」25.8%もある程度いる。

働き方にみても、フルタイムワークのママ、パート・アルバイトのママどちらも最多は「どちらかといえば必要」。ただし、パート・アルバイトのママの方が約10ポイント高い。

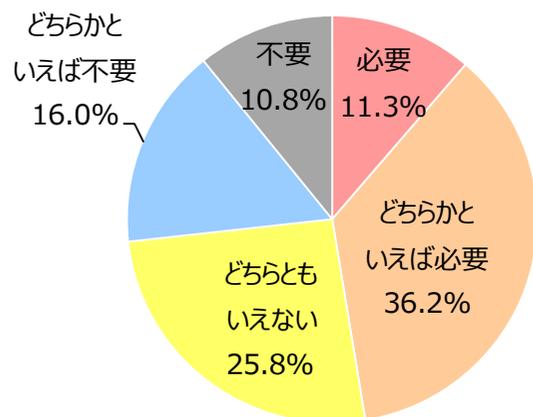
フルタイムワークのママは、「不要」13.9%、「どちらともいえない」27.7%の割合がやや高い。

フリーアンサー（次ページ）では、必要派からは「学校運営にPTAが果たす役割は大きい」という実感や、「親として、子どものためになることはしたい」という思いが表れている。そんな必要派からも、負担減や効率化を望む気持ちが垣間見える。不要派や「どちらともいえない」という人からは、「本当に必要か疑問なことがある（必要なことでも、親以外で対応できるのでは？）」「共働きが増える中、時代に合わせて柔軟な変化を」といった声が目立った。

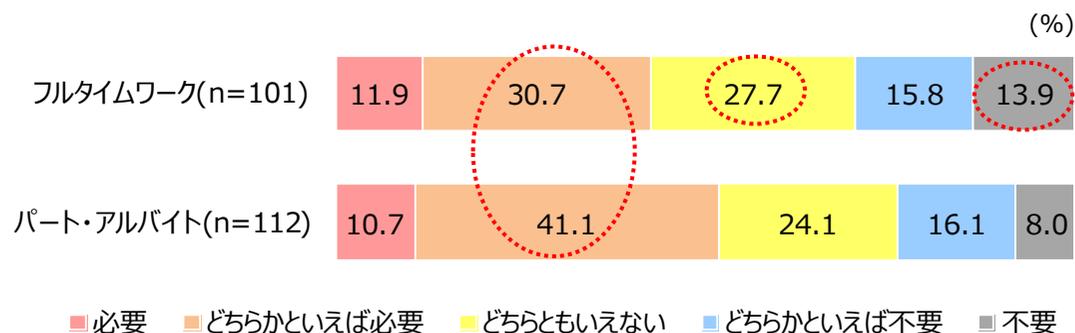
PTAは必要だと思うか？

n=213

【全員】



【働き方別】



必要

どちらかと言え ば必要

- クラス委員、役など、持ちまわりですればいいので。同じ人が何回もでは、不公平。自分の子供がお世話になっている学校の為に6年間のうちの1年ぐらいなんとか頑張ってもいいと思う。フルタイムでもやりくり次第で可能でした。大変でしたけど・・・ (44歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- PTAは人任せにするものではなく、子供たちと教師、地域と関わりながらみんなで作り上げていくものだし自分たちの住んでいる地域をよくしていくもの、作っていくものだと思うから (48歳/中学生ママ/フルタイムワーク)
- 全くなくすと、保護者が学校とかかわることがなくなるので、様子が分からず不安になる。保護者同士の関係も希薄になると思う。学校の雰囲気が悪くなると必ず子供に悪影響がでる (40歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 子どもの教育は学校だけに任せるべきものではなくて、家庭と学校が同じ方向を向いて子どもを育てていくことが必要だから (42歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 地域・学校があつての教育なので、仕事が忙しいと言えども親として参加する責任はあると思う (42歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- PTA役員をするまでは、働いてるから無理と配られている資料すらさっと目を通す程度でしたが、自分が役員をやってみて初めて、役員の方のおかげでPTA活動ができていたり、子どもが安心して学校へ行けていることも知りました (42歳/中学生ママ/フルタイムワーク)
- 役員をやってみて、痛感しました。意味が無いと思っていた事全てに意味がありました。ただ、子どもに直結していない政治的な面もあり、そこは残念でしたが、やはり仕方の無い事でした (43歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 実際に委員活動に参加してみて教師だけでなく保護者の見守りや行動がなければ学校運営は成り立たないと痛感した (44歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 学校、生活に親の視点意見も入れていかないと、塀に囲まれた教師だけの視点になり、社会と差・隔たりができると思うので、外の風を入れるべきだと思うから (35歳/小学生ママ/フルタイムワーク)

どちらとも言え ない

- もちろん、子供たちのことを思えばあるに越したことはないが、絶対に必要な訳ではない。自ら進んで役員を引き受けてくださる方がいればPTAの存在意義があるが、誰もやりたくない人の中から無理矢理くじ引き等で決めて押し付けるくらいならば失くしたほうが良いのではないと思う (44歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- PTAがあることのメリット・デメリットがあるため、どちらとも言えない。ただ、PTA活動をしているのは学級委員なども含め、ほとんどが母親ばかりで負担が多い。共働きだと特に。PTA自体ボランティアではなく、やってくれる人に報酬制にすればいいのにとったりすることがあり、その為にPTA会費が高くなっていいと思っている (46歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 世の中が変わってきているので今まで通りにはいかないことが多いし、不要な部分もあると思う。ただ日本の公立小学校は保護者の理解や協力のおかげで安全で充実した活動が出来ている側面もある。それを担うのが必ずしもPTAという組織である必要はないと思うが、地域、保護者の善意ボランティア活動だけでは賄えないのであれば、半強制的に全家庭一律協力を分担するしかないのかもしれない (46歳/小学生ママ/フルタイムワーク)

不要

どちらかと言え ば不要

- どうしても子供たちにとって必要なものがあれば、その都度メンバーを募ったり、多少の費用を負担し外注などにすればよいと思うから (41歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 少ない有給まで使って、活動して、有給がなくなった (39歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 共働きが多い今の世の中、無駄な時間と労力を使ってたくさんの方がPTAの為に動かなければいけない仕組みがおかしい。どうしても父母がやらなければいけないこともあるが、例えば学校の清掃や草木の手入れなど、シルバー人材を活用するなどPTA会費を使っているところは外注すればいいと思う (40歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 必要では無いと思われる活動が目につきます。講演会に人数合わせの為に半強制的に出席しなければならぬなど。やる人とやらない人の不公平感がある。PTA会長に関しては、誰も立候補せず前年の会長が仕方なく続投するなど、積極的な組織では無い所が不要と思う理由です (38歳/小学生ママ/パート・アルバイト)

効率化・負担減を図っている

- 本部役員の会合は土日に限定し回数もだいぶ減らしている。(41歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 仕事を持っていてもできるよう、会合の効率化とお互いの協力体制ができています。(48歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 学校との連携が取れており、効率化について取り組めているところ。(42歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 会合は学校行事に合わせて同じ日になるようにしている。また、各PTA行事の案内などはほとんど学校のことを把握している教頭先生が作成してくださるので、役員の負担が少ないです。(42歳/中学生ママ/フルタイムワーク)
- 役員の方は積極的にお仕事をしてくれていて、本当に助かっている。昨年組織変更をしたりと、負担を減らすよう考えてくれている。(46歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- いろんな意味で「楽」になるように運営改善されている(35歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 会合の回数は以前より減らし、連絡はグループラインと、簡略化してきている(40歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 一人あたりの負担を減らす為に、全員が何かしら係をする(42歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 委員の会合は、差し支えなければLINEにて済ませられる時もあったのでありがたかった。(43歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- PTA委員にも働いている方が多いので、作業や業務内容、会合など効率化されていて参加しやすいです。(39歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 私自身が今年、ベルマークの回収活動の効率化を大幅に図った。他のママさんにも好評。(39歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 昨年から今年にかけては、不要な活動の見直しや、業務の効率化に取り組んでおり、徐々に効果が始まっている。(42歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- メールで済ませることができる内容はグループメールで会議しました。集まりは必要最低限。それぞれ自宅でできる内容は準備して会議時間の短縮。子供たちを連れてきても気にせず会議。途中参加、退室可能で参加しやすい環境作りで活動しやすかったです(39歳/小学生ママ/パート・アルバイト)

協力的な雰囲気・強制感が薄い

- 児童数が多いが、協力的な方が多く、イベント運営等もスムーズに行われている(42歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 会合の時間はみんなの都合のいい時間にして無理強いはない(43歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- とりえずサポートグループで何らかの活動をすれば、無理やり委員を強制されることはない…かな、多分。お友達同士で申し込んでもいいですよ、というスタンスになってるのは良いのかも。(45歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 役員をやりましたが、みんなで無理せず協力しあつての活動だったので、全然負担には感じませんでした。その時のPTAの役員メンバーにもよると思うけど、うちの小学校はすごくいい感じで活動していると思いました(39歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- ほぼすべての役を平等にくじ引きで決めるが、上役・平 関係なく それぞれが出来る範囲で参加し、比較的協力的な人が多い(40歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 児童数1000人を超えるマンモス校なので、役員はやりたい人がやっているようで、無理矢理やらされるような事はない(42歳/小学生ママ/フルタイムワーク)

大変だが、やりがいがある・楽しい

- みんな協力的です。やるとなると大変ですが楽しんでやっています。今年のバザーは今までと違う試みをしてよりスムーズになるように工夫していました(43歳/小学生ママ/パート・アルバイト)
- 子供がどうすれば一番楽しめるのか？先生と一緒に考えられる広報のお仕事でしたが、学校の新聞(小冊子)の内容を検討できたり学校の良さをアピールできる。大変だけど本当にやりがいがあると思います。みんな、どこかのクラスのお母さんやお父さんだったので、真剣に写真なども選んで適当にされている人はおらず、こちらも色々学べた事がいいところでした。仕事ではあじわえない達成感もありました(44歳/小学生ママ/フルタイムワーク)
- 役員や委員をやりたい人が多くて、毎回じゃんけんで決めることになる。役員や委員以外も、全員、年1回は何かしらのお手伝いがあるって公平感がある。役員や委員がとにかく楽しそうに活動している。(42歳/小学生ママ/フルタイムワーク)

PTA主催行事で、親子や先生と交流

- PTA主催の学年行事があり、毎年思考をこらした親子で楽しめるイベントになっている（48歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- PTA主催の親子ドッチボール大会。毎回体育館いっぱいの人が集まり白熱してます。（40歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- PTA主催のインディアカ大会では先生たちとの交流が深まります。（42歳／中学生ママ／フルタイムワーク）
- 地域班の子供会開催により、違う学年の子の顔と名前もある程度わかるようになる。（44歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- 夏祭りでは、子どもの行事の準備時から参加するので、楽しい（47歳／小学生ママ／パート・アルバイト）
- 文化祭でのPTAブースで、じゃがバターと飲み物の販売をしています。その後、みんなでお疲れ様会をして 他学年の保護者との交流を通して、情報交換している（45歳／中学生ママ／パート・アルバイト）
- 近所の小学校と合同開催のきもだめし（45歳／中学生ママ／フルタイムワーク）
- 各学年ごとに親子交流会があり、子供たち対親、子供と親でペアになって競争をしたり、なかなかない機会、毎回盛り上がり、毎年楽しみにしています（42歳／小学生ママ／パート・アルバイト）
- PTA主催で、誰でも親子で参加できる逃走中、夜の学校探検、そうめん流しなど企画力があって楽しかった（31歳／小学生・中学生ママ／パート・アルバイト）
- 年に一度のふれあいのついで、PTAが模擬店を出し、学校内で買い食いできるイベントになっていて、子供たちが楽しそう（46歳／小学生ママ／パート・アルバイト）

お父さん、がんばる

- おやじの会（防衛軍と呼ばれている）がある。運動会の時は撮影場所の仕切りをしてくれるのでとても助かる（44歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- おやじの会組織があり、子ども達が喜ぶ企画を定期的に行ってくれる（45歳／小学生ママ／フルタイムワーク）

地域との交流

- 地域との共催の催しものが多く、地域の人たちとの関係性が深いところ。（42歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- 小学校でお祭りを実施し、親だけでなく、ボランティアさんや地域の方も呼び開催しているので、地域の繋がりにもなっていると思う（29歳／小学生ママ／フルタイムワーク）

教育や体験イベントも

- ある学年の学年行事は子どもと一緒に参加できる自転車講習会のイベントで、子供も楽しそうに参加できている。（41歳／小学生ママ／パート・アルバイト）
- 放課後こども教室 月に一度、理科の教室や茶道教室など、企画。子供がなかなか体験できないことができる（45歳／小学生ママ／フルタイムワーク）
- 漢検や英検をPTAが主催となって普段通っている学校で開催してくれている。（34歳／小学生ママ／パート・アルバイト）